

卒業生・企業調査比較結果報告

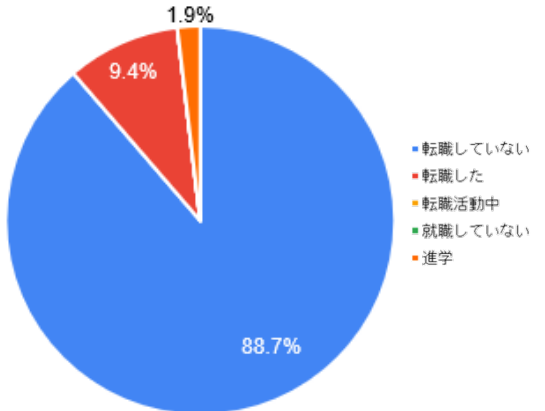
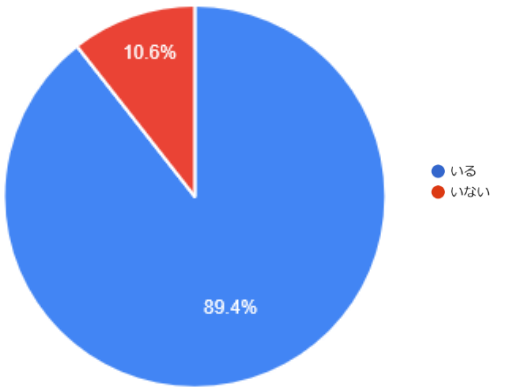
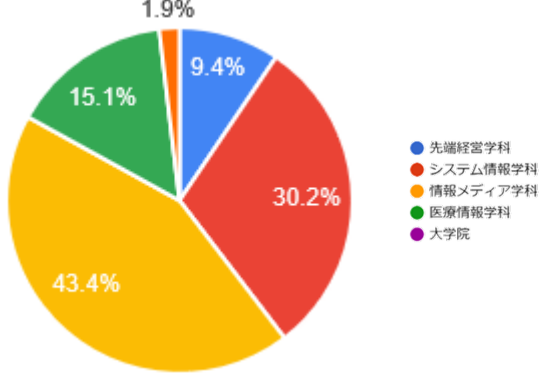
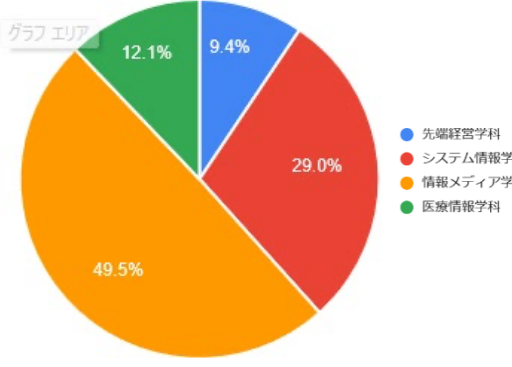
期 間：2025年2月21日～3月21日

設 問：①ディプロマ・ポリシーの中項目（13項目）の資質・能力に関し
「企業調査」：同時期入社他大学学生との比較に基づく本学学生への評価
「卒業生調査」：同時期入社他大学卒業生との比較による自己評価
②本学の教育や卒業生に関する要望等の自由記述

実施方法：(企業)本学学生の採用実績がある企業・団体に調査依頼文をメールし、Web上で回答・集計
メール案内・・・178件
(卒業生)対象卒業生に調査依頼文をメールし、Web上で回答・集計
2023年度卒業生（2024年3月卒業生、2023年9月卒業生） 合計356名

回 答 率：(企業)・・・45.6%（回答数81件/178件）※2025年3月24日現在
(卒業生)・・・15.2%（回答数54件/356件）※2025年3月24日現在

- 全ての卒業生・企業から回答いただいたわけではないことにご注意ください
- 同期に入社した他大学学生との比較評価

卒業生調査（回答54件）	企業調査（回答85件）																								
卒業後入社した企業から転職をしたか	2024年度入社の方がいるか																								
 <table border="1"> <caption>卒業生調査（回答54件） - 転職状況</caption> <thead> <tr> <th>転職状況</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転職していない</td> <td>88.7%</td> </tr> <tr> <td>転職した</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td>転職活動中</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>就職していない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>進学</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	転職状況	割合	転職していない	88.7%	転職した	9.4%	転職活動中	1.9%	就職していない	0%	進学	0%	 <table border="1"> <caption>企業調査（回答85件） - 2024年度入社者の存在</caption> <thead> <tr> <th>存在状況</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いる</td> <td>89.4%</td> </tr> <tr> <td>いない</td> <td>10.6%</td> </tr> </tbody> </table>	存在状況	割合	いる	89.4%	いない	10.6%						
転職状況	割合																								
転職していない	88.7%																								
転職した	9.4%																								
転職活動中	1.9%																								
就職していない	0%																								
進学	0%																								
存在状況	割合																								
いる	89.4%																								
いない	10.6%																								
卒業生調査（回答54件）	企業調査（回答85件）																								
出身学部	在籍している人の専攻学科（複数回答可）																								
 <table border="1"> <caption>卒業生調査（回答54件） - 出身学部</caption> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>先端経営学科</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td>システム情報学科</td> <td>30.2%</td> </tr> <tr> <td>情報メディア学科</td> <td>43.4%</td> </tr> <tr> <td>医療情報学科</td> <td>15.1%</td> </tr> <tr> <td>大学院</td> <td>1.9%</td> </tr> </tbody> </table>	学部	割合	先端経営学科	9.4%	システム情報学科	30.2%	情報メディア学科	43.4%	医療情報学科	15.1%	大学院	1.9%	 <table border="1"> <caption>企業調査（回答85件） - 在籍者の専攻学科</caption> <thead> <tr> <th>専攻学科</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>先端経営学科</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td>システム情報学科</td> <td>29.0%</td> </tr> <tr> <td>情報メディア学科</td> <td>49.5%</td> </tr> <tr> <td>医療情報学科</td> <td>12.1%</td> </tr> <tr> <td>大学院</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	専攻学科	割合	先端経営学科	9.4%	システム情報学科	29.0%	情報メディア学科	49.5%	医療情報学科	12.1%	大学院	0%
学部	割合																								
先端経営学科	9.4%																								
システム情報学科	30.2%																								
情報メディア学科	43.4%																								
医療情報学科	15.1%																								
大学院	1.9%																								
専攻学科	割合																								
先端経営学科	9.4%																								
システム情報学科	29.0%																								
情報メディア学科	49.5%																								
医療情報学科	12.1%																								
大学院	0%																								

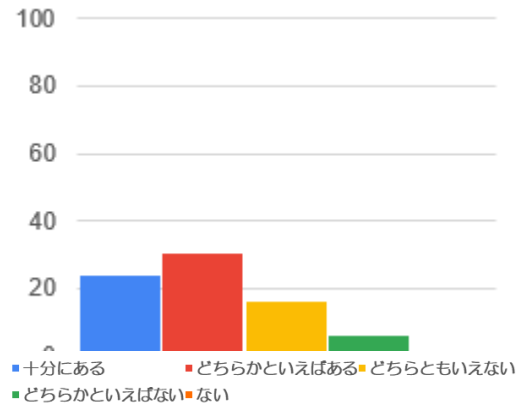
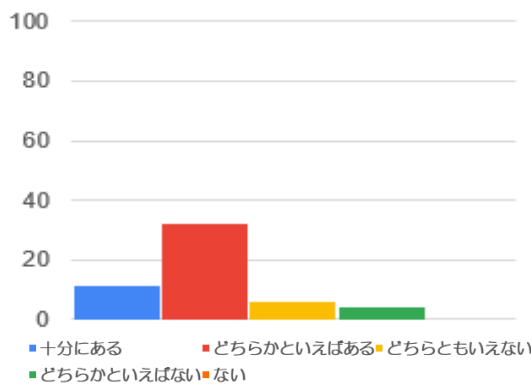
問1. 「新しい環境や仕事の中で主体的に学ぶ力」について

【ディプロマポリシー】生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力

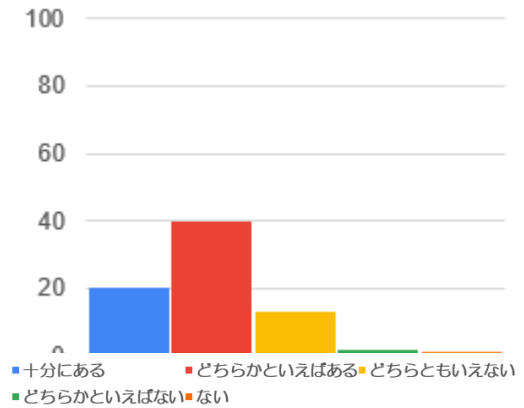
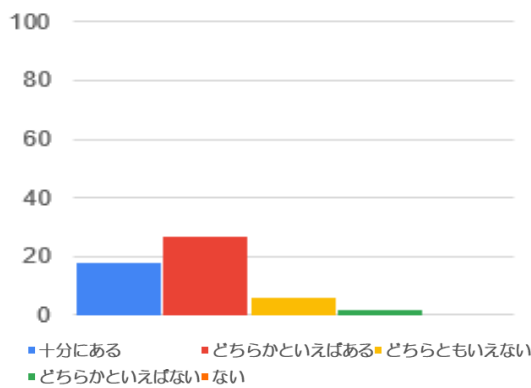
卒業生調査（回答54件）

企業調査（回答85件）

① 自己管理能力・自己実現力



② 知的好奇心



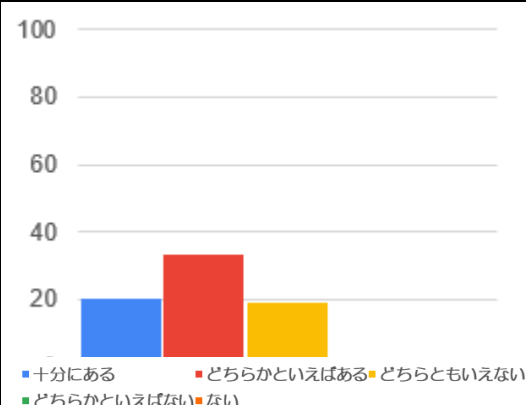
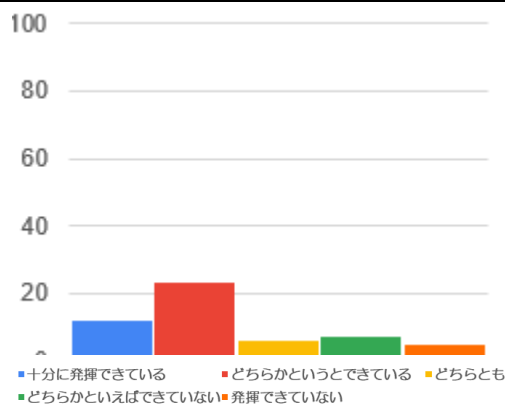
問2. 「大学時代に本人が専攻した専門知識・技能」について

【ディプロマポリシー】 IT 社会に役立つ高度な情報技術と専門知識

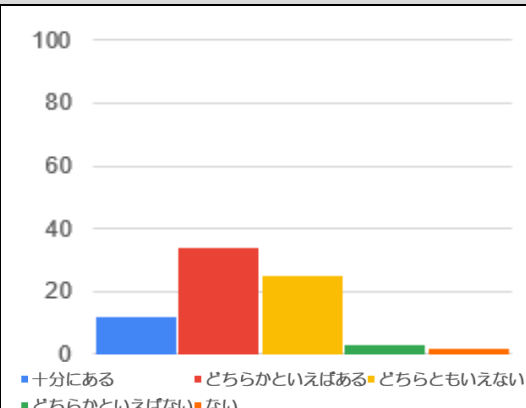
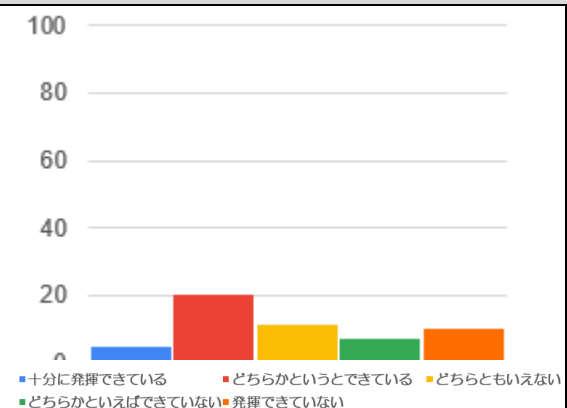
卒業生調査（回答54件）

企業調査（回答85件）

① 専門基礎力



② 専門応用力



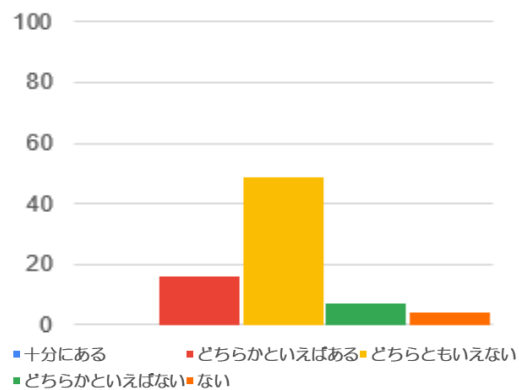
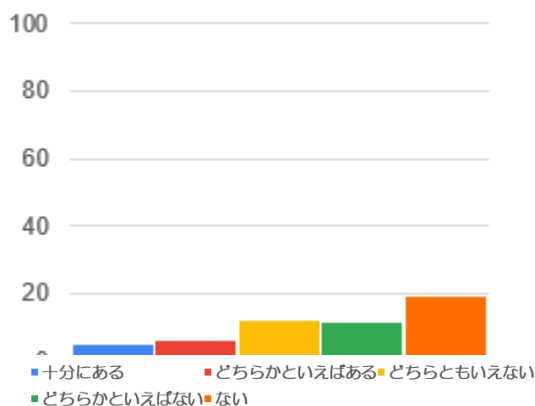
問3. 「国際感覚をもち社会的責任を果たす力」について

【ディプロマポリシー】国際感覚やモラルなど豊かな人間性

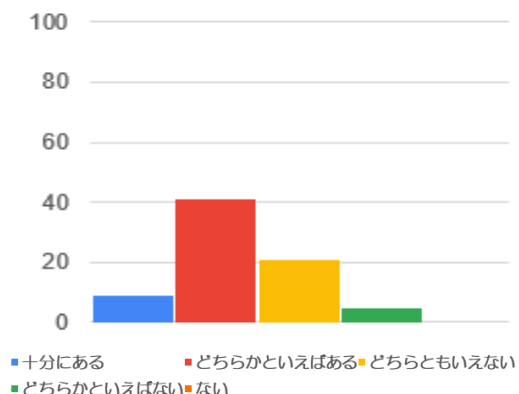
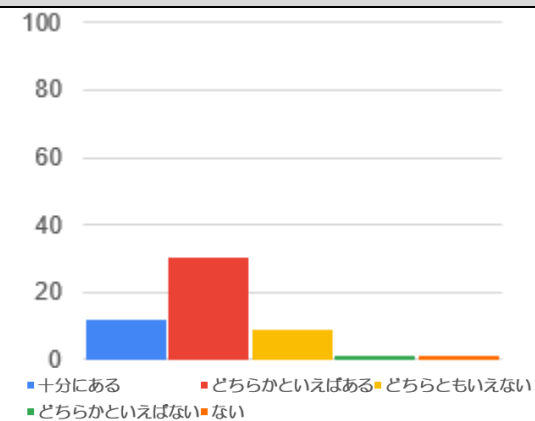
卒業生調査（回答54件）

企業調査（回答85件）

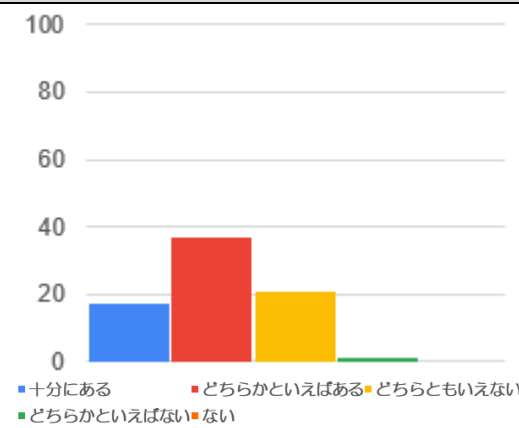
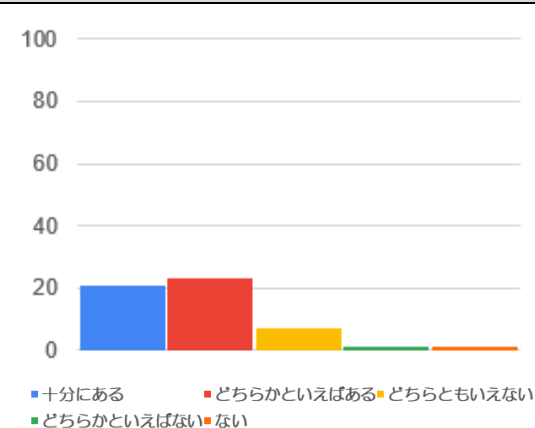
① 外国語力



② 社会的責任と倫理



③ 情報リテラシー

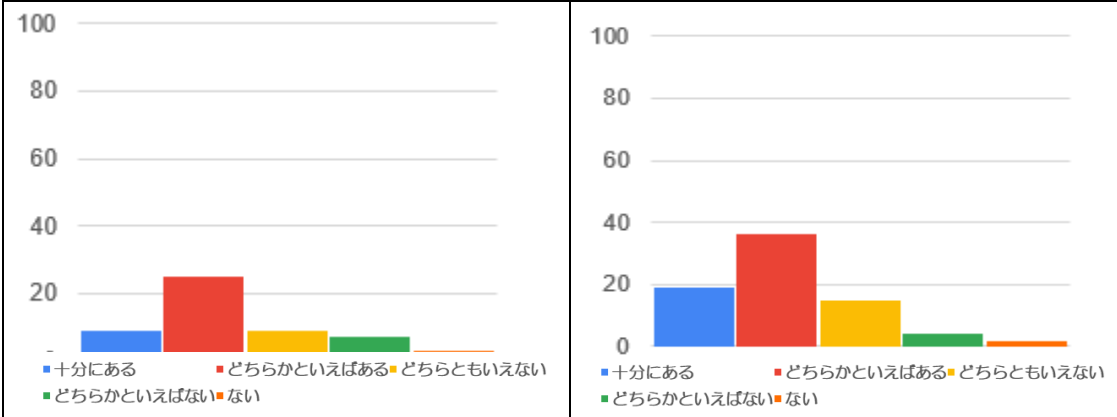


問4. 「業務上必要なコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力」について

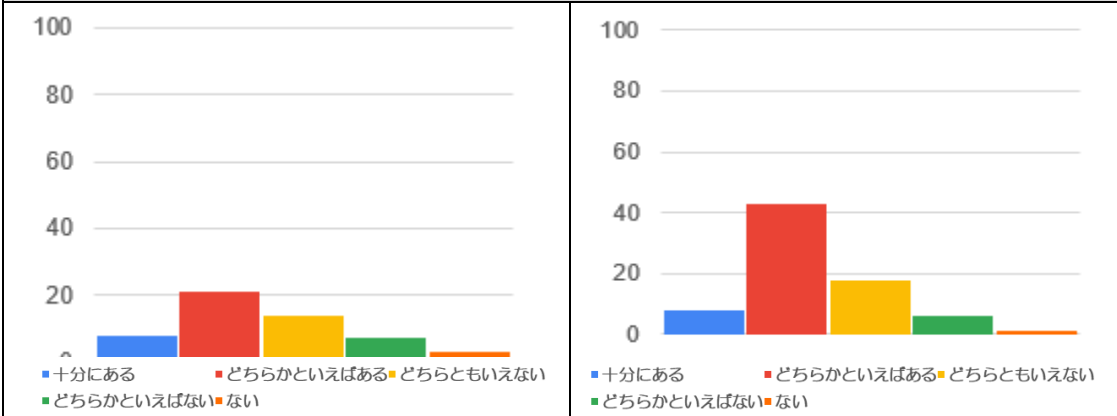
【ディプロマポリシー】 コミュニケーションとプレゼンテーション能力

卒業生調査（回答54件）	企業調査（回答85件）
--------------	-------------

① コミュニケーション力



② プレゼンテーション能力（自己表現・意見交換・調整力）



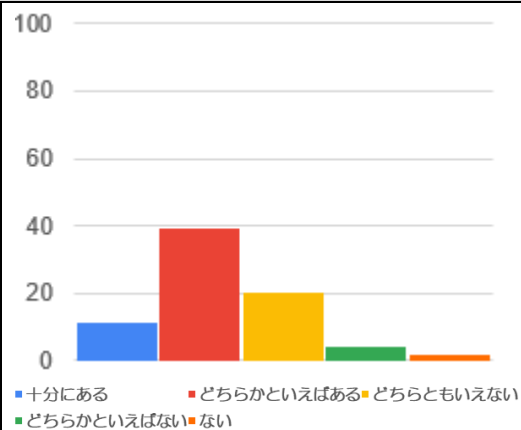
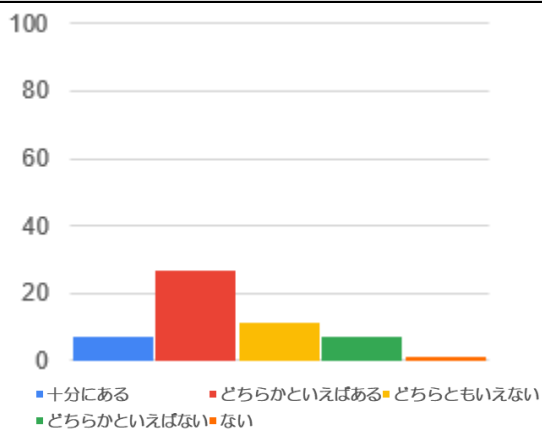
問5. 「業務上の課題を発見し、適切に解決する能力」について

【ディプロマポリシー】自ら問題を見つけ出し、その解決のために情報技術を活用し、自身で工夫できる問題発見・解決能力

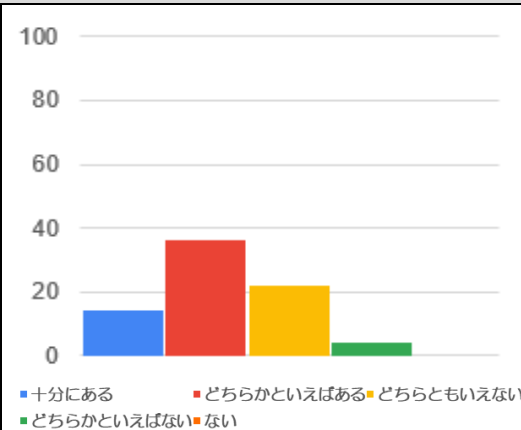
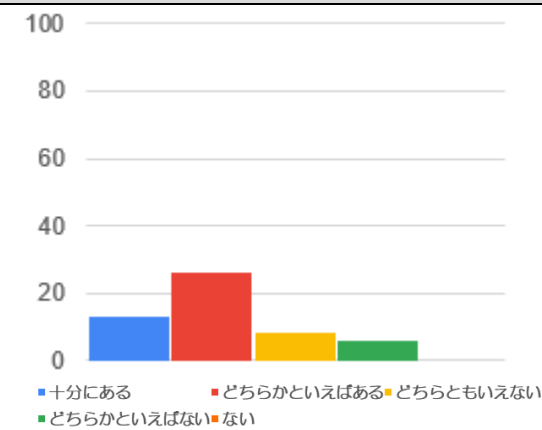
卒業生調査（回答54件）

企業調査（回答85件）

① 問題発見能力・課題解決力



② 情報収集・活用力



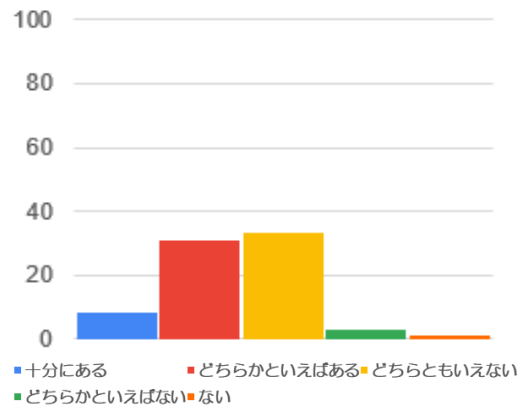
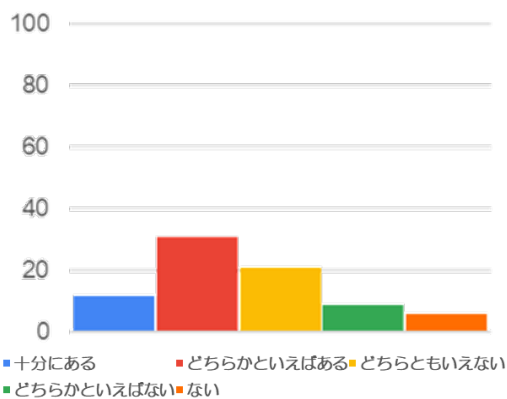
問6.「筋道を立てて考え業務を遂行する能力」について

【ディプロマポリシー】知識のみではなく生きるための知恵

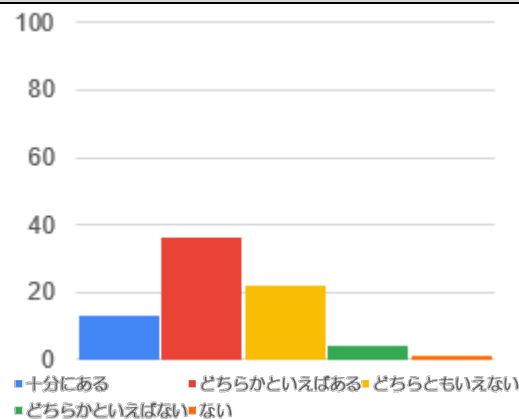
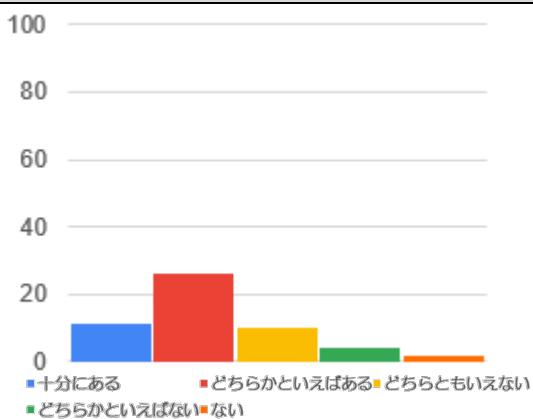
卒業生調査（回答54件）

企業調査（回答85件）

① 地域・社会への貢献意識



② 論理的思考力



【企業調査】

入社を希望する本学学生に身に付けてほしい能力やアドバイス等がございましたらご記入ください。（55 件の回答）

経験や実績があれば良いかと思います。（資格・バイト・サークル等）
当社では、常に可能性を探る意識があれば、どんな仕事でも楽しくできます。
学校問わず学生へ向けてにはなりますが、対話する力と、協調性をより身に着けて欲しいと、ここ数年感じる人が多いです。
社会人としての心得、基礎知識、a i 活用
コミュニケーション能力向上
一般的なことですが、コミュニケーション能力。ハウレンソウがきちんとできる。
どの企業でも求められるものですが、年代も立場も異なる人とのコミュニケーションをする機会を学生時代に設けてほしいと思っております。
チーム作業を進めるためのコミュニケーション力を磨いていただければと思います。
土木・建設業界に少しでも興味あれば未経験からでも大丈夫なので、業界への興味と三角関数の基礎があれば問題ありません。
オブジェクト指向言語の基礎
入社前は、自身の得意を理解し、入社後は足りない部分は先輩から学ぶ。吸収するを徹底的に1年間繰り返す、次年度の入社してくる新卒と自身を比較し、成長度合いを自身で理解することで、自分で自分に自信をつけながら成長ができます。成長したい、スキルを身につけたい、そんな方をお待ちいたしております。
技術があっても、相手に伝える能力がなければいけませんので、人とかかわるということを大学時代にたくさん経験してきていただきたいです。
自己表現能力を磨いて下さい。
一般的なことですが、コミュニケーション能力。ハウレンソウがきちんとできる。
新しい知識などを積極的に学ぶ姿勢、自らの業務における課題発見や自己解決をする能力、コミュニケーション能力の高い学生を期待しています。
コミュニケーション能力の高い人材を募集しておりますので学校側での指導を期待します。
弊社では、「チームワーク」と「コミュニケーション」を重視しており、今までに経験したことがあるエピソードを就職活動時に準備いただき、面接で伝えていただければと存じます。
お客様と長くお付き合いをする仕事ですので、聴く力がとても重要です。積極的に色々な経験をされて、自身の引出しを少しでも多く持たれることが重要です。
社会人として働くことへの意識やセルフコンディショニング能力
周囲とコミュニケーションを積極的にとり情報交換する力
コミュニケーション能力を身に付けて頂きたい。仕事は入社してからで十分覚えられます。

<p>御校学生は大変真面目な生徒が多いと感じております。</p> <p>そういった学生様の姿勢は評価しております。</p> <p>採用する学生様には、IT 分野への興味を持ち、日々変化する技術を追いかける好奇心を身に付けてほしいと考えております。</p> <p>また、自ら課題を見つけ、主体的に解決へ向けて行動できる力があるとなお良いと感じております。</p>
<p>自分の意見を持ち、広く人の意見にも耳を傾けられる人材を求めています。</p>
<p>技術面ではオブジェクト指向、活動面ではコミュニケーション力が重視されます</p>
<p>特にごさいません、ご入社からしっかりと力をつけ活躍いただいております。</p>
<p>貴校に限りませんが、積極的にコミュニケーションを取るよう意識していただきたく存じます。</p>
<p>社会人としての身だしなみ</p>
<p>忍耐</p>
<p>知的好奇心が旺盛で業務への適応力の高さが感じられます。</p> <p>そのため積極的に学びの場を求めるなどのチャレンジ精神がよりあると成長に繋がります。</p> <p>理系出身者ならではの高い論理的思考力を活かすためにも人間力を磨いてください！</p>
<p>お客様や社員とのコミュニケーション能力が必要です。</p>
<p>良い資質を持った卒業生が沢山いらっしゃいます。</p> <p>自分の考えを表現する力をつけていただければもっと伸びると考えております。</p>
<p>コミュニケーション力はどの職階においても必要と考えております</p>
<p>2023 年度にご入社いただいた方が 1 名いらっしゃいますが、特段追加でお願いしたいことはございません。今後とも何卒よろしく願いいたします。</p>
<p>失敗を恐れず新しいことにチャレンジし、どんどん知識を吸収して実践してもらいたい。</p>
<p>主体性・自主性・協調性の分別がしっかりできていて、且つそれぞれが備わっているとどこでも活躍できると思います。</p>
<p>コミュニケーション能力が高いと望ましい</p>
<p>貴校学生は真面目で、優秀な方が多い印象です。今後とも何卒宜しく願いいたします。</p>
<p>弊社では、自動車やマリン製品の開発において、入社後に学ぶべき専門技術や知識が多くあります。大学時代の学びを土台にしなが、意欲的にスキルを伸ばしていく姿勢が大切だと感じております。実際に、24 卒入社の社員も積極的に学び、チームから高く評価されながら活躍しています。</p>
<p>多くの社会人と触れ合う機会を増やしてコミュニケーション力を高めて欲しいです</p>
<p>弊社では研修終了後、約 10 ヶ月間 OJT を実施しています。毎年、習得に時間がかかるメンバが多い項目として、報告・連絡・相談する能力、課題発生時に自分で考えて対策する能力が挙げられます。学生時代にこれらの基礎となるような経験や体験がある学生は伸びると考えます。</p>
<p>積極的に意見を言える人材がほしい</p>
<p>弊社では、プログラミングだけではなく、設計工程に対しても対応をしています。積極的に自分からコミュニケーションをとり、自発的に学び・挑戦する方を優先的に採用しています。私自身がハードウェア設計者からスキルチェンジをしたということもありますが、学生時代には、勉強も大事ですが日ごろから先生および友人・バイトなどで「自分から」コミュニケーションをとるように挑戦してもらいたいと考えております。</p>

<p>学校で学ぶ知識は当然のこと多くの社会人と接してコミュニケーション力を高める事をお勧めします みなさん社会人として貢献する基礎的な力をお持ちのようですので、大学で「情報」をしっかり学んだことを、情報処理技術者試験（基本情報技術者など）の取得という結果で「魅せて」いただければとなおよいと思います。</p>
<p>IT系スキルが非常に優秀で、感心しています。勉学以外の趣味についても、幅広く関心を持つことで、さらに人間力が高まると思います。ぜひ、さまざまな趣味を広げ、深めながら、充実した学生生活を送って欲しいと考えております。</p>
<p>ITの基礎となる基本情報資格取得に向けた勉強をしておくといはいいです。また、IT関連の技術動向にも興味を持って情報収集をしておく、入社してから役にも立つと思います。</p>
<p>・自発的に行動する力（自分から質問する、相談するなど） ・チームで物事を進めていく力（チームで足りていない部分を補うように動く など）</p>
<p>わからないことは素直に聞く力 コミュニケーション能力（グループ会社1）</p>
<p>わからないことは素直に聞く力 コミュニケーション能力（グループ会社2）</p>
<p>わからないことは素直に聞く力 コミュニケーション能力（グループ会社3）</p>
<p>結果にこだわる（バイタリティ）／壁を作らずに、人と関わる（チームワーク）／ 失敗を恐れずに取り組み、自分の学びにする（問題解決能力）</p>
<p>迷惑メールに入っており、回答が遅れてしまい申し訳ありません。よろしくお願い致します。梅原 コミュニケーション能力や誠実に物事へ取り組むチカラを育ててくださっているように見受けますので、毎年、北海道情報大学様からは採用を継続させていただいております。今までの「建学の理念」を中心とした教育活動に、真摯に生徒様1人1人が取り組んでいただければ社会人としての成功も自然となされるのではないかと思います。</p>
<p>世間一般の常識力を備える力を形成してほしいです 個人により差はあると思いますが、新聞記事等からの地域の情報等の収集力があるといいと思います。（Z世代は、地域や世の中のことにあまりにも関心がないので）</p>
<p>専門基礎力としては、概念的な理解があると入社直後の悩みが減るのでは、と考えています。 情報系業務で例えるとすれば（配属先によって要件が変わるため、一概には言えませんが）、オブジェクト指向プログラミングについての概要を理解しておく、プログラムがどんなことを表現しているのかが、なんとなく想像ができるようになり、その「なんとなく」が、道筋を見つけるきっかけになるのではないかと思います。入口はなんとなくでも大丈夫です。 一般的な能力としては、コミュニケーション能力は必須であると認識しています。 会話なのか、メールなのか、チャットなのか、配属先ごとに方法は違えども、基本的に対話を必要としない仕事は存在しない（未来のことは分かりませんが、少なくとも直近で就職をされる方にとってはほとんどない）と考えています。また、コミュニケーションとは、二人以上の人の間で、双方向に行われるものなので、自ら積極的に関わっていただけると、お互いにとって良い結果につながるものと思われます。気楽にお話をしましょう。</p>

【卒業生調査】

後輩にアドバイス等ありましたらご記入ください。(20件)

<p>専門重視ではなく一般的なIT系に進んだが、会社内で研修や教育がしっかりしてる会社ほど、自分で考えて質問することや先輩や同期と会話し、ある程度の繋がりを作っておくことが重要になる。専門的な知識はIT系であれば業務の理解に役立つが、就職先や配属先によっては全く別の新しい言語などを学ぶ必要がある。</p> <p>無理してやる必要は無いが、プロジェクト科目などに参加して、チームでの作成や会議の進め方、発言方法などを学ぶことは、社会に出てからも参考になると感じる。合わない人とどう進めるか、意見が食い違う時にはどうしたらいいかなども学べる場合がある。</p>
<p>ネットに書いてある情報と実際は違うから若い人の生の声が聞けるような会社説明会に参加した方が良い。</p>
<p>転職はしていいものです。入社後1年未満の離職、転職率は気にしないでいいです。</p> <p>職種にもよりますが、大学で学んだ9割の内容は入社したら使わないので気にしないでいいです。入社したら1から覚える機会があります。授業は出席し、点が取れなくても課題やテストは受けましょう。卒業と就職は別です。</p>
<p>臨床専攻はゼミの先生の話をよく聞いて就職するしかないので、ゼミの先生と仲良くしてたくさん話し合った方がいいですよ。</p>
<p>時間があるうちに遊んでおいた方がいいです</p>
<p>多少面倒でも社内での付き合いをほどほどにしておく会社で居心地が良くなります。</p>
<p>内々定時に、「年次有給休暇の計画付与制度」は何日使われているかの確認をしておく、最終的な内定先の判断基準として使える。</p> <p>休日に計画付与制度で何日有給使われているかの確認が大事。</p> <p>厚労省によると、会社は5日まで指定できるようになっていて、新卒で10日有給が付与される場合、最低5日しか自由に使えないという制度。</p>
<p>就活は妥協しない方がいいです</p>
<p>大学で学んだことと全くちがう分野でも活かせる部分はあります。</p> <p>何でもまずは学んでみましょう。</p>
<p>こなせそうな仕事を熟考すべき</p>
<p>学校での学び以外に、学んだ知識を実際に活用することはとても大切です。社会で直面する出来事や情報は、教科書だけでは学べないこともたくさんあります。だからこそ、常に学び続ける姿勢を持ち、会社や社会に貢献することは、自分自身の成長にもつながります。ただ努力するだけではなく、自分が取り組んでいる仕事の目的や意義を理解することで、自然と進むべき道が見えてくると思います。焦らず、自分のペースで学び続けてください。今、学校で学んでいる皆さんが、それぞれの道を見つけ、充実した人生を楽しめることを心から願っています。</p>
<p>文章を読むスピードを上げると多くの場面で非常に役立つのでおすすめします。</p>
<p>ない</p>
<p>基本情報技術者を取得するのはオススメします</p>

やりたいことを絶対に叶える実力があるならいいけれど、そうじゃないのなら実現できる道は1本じゃないので、病まないくらいには気を楽しんで、自分の周りよりは1歩先に行くくらいに努力しておきましょう。

学生時代が1番時間があるので、興味を持ったことは学生のうちに始めるのがいいと思います。

今のうちにいっぱい遊んでくださいね！！

それから、卒業して入った会社さんが人生の全てではありません。

もしもっと輝ける場所が他にあるのなら、ぜひ他の場所にも足を踏み出してみてくださいね(*´`*)

知識よりも人間関係が大事。

勉学に励むのも良いとは思いますが、コミュニケーション能力を磨く方がかなり強みになると個人的に思います。

情報メディア学科ではITパスポートや基本情報技術者試験を合格するために強制的にやらされるような仕組みはありませんが、教職やIT業界を目指すなら1年2年のうちに合格することを目標に勉強してほしいです。

基本情報レベルの知識があれば講義で見える世界がぐわっと広がりますし、就職活動においても役立ちます。

失敗するかは考えずにまずは行動に移すことが大切です。就活中の方はより良い縁に巡り会えることを願ってます